

# NEW HAT

## ニユー ハット

第 1 號 (昭和23年9月20日) (定額1部 15 円送別) 半年 100円 同

發行所  
日本帽子商工協會  
東京都台東區淺草  
向物町二ノ一  
編集兼發行人  
岸房太郎  
印刷所  
山科堅太郎  
印刷所  
株式會社  
双葉印刷製業社  
東京都千代田區  
神田町二ノ九

帽子は「ばん

自立したもの

### 御挨拶

日本帽子商工協會東部地區本部  
理事長 岸房太郎

東京の帽子界は、終戦後工業者（九六統合體）五〇九名、卸商一三〇名の復興を見たが誠に不安定な立ち直り方で、その原因は種々ありますが、先ず主としては、工業者に於ては資材難と非能率的な人事と、又、卸商に於ては出張賣込と資金難、小賣商としては一般消費者の購買力減退とに、差して加えて現今の深刻な金詰りに悩まされつゝある現状であります。

戦争前は壹千貳百餘種程ありましたが、今日では約貳百數十種復興してゐると思ひます。この中で大半は指定纖維資材と、自由資材との混用の商品が多いのでありますが、バナ帽子や、又は夏の小供帽子類は、自由資材が主體であつても、縫糸が指定纖維資材であり、リボンがチケット購入品であります。出来上つた製品を消費部面より眺て見ますと、絶対必需品で有る物と思はれる作業帽子、學生帽子、小供帽子、殊に乳兒帽子、又文化商品として五〇%、必需品として五〇%、と見られる中折帽子、バナ帽子、小供帽子、又、儀禮用としてはシルクハット、山高帽、婦人帽子等あります。然し何れの商品も保健上より、又各人の品位維持の上より見まして文化人として無くてはならぬ商品である事は論を俟ちません。

以上の如く、複雑極まる業界でありますので、こゝに於て『ニユーハット』專報を發刊し、帽子界各層の統合の機關紙として日毎のニュースを報導し、又消費者側の嗜好をも集め、業者諸氏のおよき参考書として帽子の高揚に、製品の改良に副いたる念願であります。翼くば各位の御支援と御協力を切に御願致します。御挨拶と致します。

- |      |       |
|------|-------|
| 理事長  | 岸房太郎  |
| 副理事長 | 中井克己  |
| 専務理事 | 中溝三郎  |
| 理事   | 伊東信次郎 |
|      | 泉名増造  |
|      | 河村鉦眞  |
|      | 木村脩一  |
|      | 結東宗一  |
|      | 福島文英  |
|      | 高橋弘   |
|      | 片岡勝藏  |
|      | 島村享志  |
|      | 井口軍次郎 |
|      | 太田慎一  |
|      | 村越福三郎 |
|      | 柵橋喜三郎 |
|      | 鈴木保太郎 |
|      | 平手次郎  |
|      | 渡邊政之助 |
|      | 米田一雄  |
|      | 坪川宜一  |
|      | 木坂恒一  |
|      | 玉井清次郎 |
|      | 吹谷龍彦  |
|      | 桐敷長太郎 |
|      | 中村平八郎 |
| 書記   | 政岡弘道  |

日本帽子商工協會  
東部地區本部  
東京都台東區  
向柳原町二ノ一  
(順不同)



### 發刊を祝して

東部日本帽子工業協同組合

理事長 高橋 弘

### 創刊を祝す

東京帽子卸商業組合

理事長 中井 克巳

終戦後三年を迎え、我が帽子界は早くも復興進展を見つゝあり、業界のため欣快に堪えません。然しながら、未だに不安定にある國民生活の安定を圖る爲に、種々方策が論議されて居るが、インフレーションの爲の混乱に悩んで居る日本にとつては、經濟の建直しが先決問題であり、此の經濟再建は結論として物資の増産以外にあり得ない。幸い、米國の東亞援助と貿易の再開等によつて、逐次黎明を見出しつゝある今日、我々は益々自己の業務に精勵して經濟再建の一翼となり、次に進んで戰爭によつて破壊された文化の挽回に努め、世界的文化國家の建設に盡すことが急務である。此の秋に當り、當

終戦後三年を経過して省みるに、戰時中を通じての此の十年、我が業界も又實に、多事多難の連続であつた事は私が今更申上げるまでもありません。然し乍ら、前途に希望を失つたかに思われた此の幾年かに、業界各位の驚くべき不屈な精神の發露は、原料の入手難、資材の不備不足、統制の強化等々人的物的の障害を、強力に押し進めて今日の、製産部門に於ける一つの位置を確保した事は、實に御同慶に堪えぬところであります。此の秋、待望の業界紙「ニューハット」誌の發刊を聞く事は、私だけでなく、業界の大きな喜びの一つである事を葉と致します。

鐵道、警察、刑務、船員、消防服裝附屬品  
 帽章、徽章  
 金モール製品  
 各種階級章  
**東京卸徽章製作所**  
 東京都台東區下谷西町九番地  
 電話 下谷(83)四二八〇番  
 振替 東京 一四三四八番

大人帽子部會		祝		創		刊	
東京都台東區 淺草向柳原町二ノ一	(順不同)	會長 泉名増造	副會長 河村鉦眞	幹事 井口軍次郎	同 片岡勝藏	同 石井富藏	同 柿澤守一
		同 倉田榮二	同 關 鶴吉	同 高橋 弘	同 高橋 弘	同 高橋 弘	同 高橋 弘
		同 竹澤大治					

### 帽子業界に贈るメッセー

### 帽子業界の將來は楽しい

清水 正己

その昔、帽子界の宣傳華やかなりし頃、  
 帽子は一番目立つもの  
 と云うのがあつたが、正に其通りで、帽子さえシャンとして居れば、洋服は少々おぼろげに居ても、若々しくセントルマンに見える。まして若い人達は、何としてもまず帽子にスマートさを發揮しなければならぬ。頭髮ばかり光らせるのが能ではない。  
 戦後のだらしない服装も、だん／＼と整つて来た。復員姿もブローカー姿も追々と影をひそめて、稍見られる姿になつて来た。が、帽子に至つては未だしの感がある。これで帽子さえも少しシャンとしたものになりさえすればと銀座を歩き、汽車や電車に乗るたびに思う。  
 原料の乏しい今日、ニューファッションの中折を街にはならんさせるワケには行かぬが、せめてスタイルだけでもつとアメリカのものを取入れなければならぬ。世を擧げて、今やアメリカ化された服装に、男も女も夢中である。それだけに、帽子業界の將

來は極めて有望だと云える。輸入許可がおりれば、アメリカの帽子も輸入されるであろう。昔なつかしいステツフンのハット、あんなのが又帽子店のウインドウに光彩を放つ事にもなるう。  
 つてしまつた。ハリウッド調の帽子が、日本でもどしどし出來て、日本を風靡する事であらう。  
 それには何と云つても、世界に通用する金を儲けなければならぬ。民間の外資流入、

夏より秋へ  
 富塚 筑峰  
 水乞へば花苔の井にいざなわれ  
 子に冠せ出す三伏の帽子かな  
 白きタイル我が汗ばみの掌を洗ふ  
 綠蔭に落しぬ靴の中の砂  
 水蹴つて蹴つて蝗の流れけり

それに刺戟されて、日本のメーカーもアメリカ型の帽子を賣出すであらう。昔は女の流行はパリから、男の流行はロンドンからと云われたが、今は男の流行も女の流行も、すべてハリウッドからとな

帽子業界に携わる人達は、その日の來る事を樂しみとして、今から營々基礎を造つて置かなければならぬ。小賣店等「昔の洋品店、帽子専門店」は「良心的なもの賣る店だ」と云う印象に敏感だ」と云う印象を今の中から與えて置かなければならぬ。ケースの中にも、ケースの上にも、ハンガにも、よい帽子、流行の帽子は何時でも陳列し得られる、その受入態勢を整えて置くのである。  
 問屋業者は、商品の少なから來るノンサーヴィス式なやり方から抜け出して、今の中から「親切な問屋だ」「サーヴィスのよい問屋だ」と云う印象を小賣店に植付けて行かなければ、來るべき「帽子時代」におくれを取る。  
 製帽業者は汲々としてアメリカの良さを取り入れた、少い材料をよく研究し、よく生かした本もの帽子を造る。でない、輸入許可になればアメリカの商品は良ければ、そればかりでなく値が安い。それは大量生産の結果であるが、それに壓倒されてしまふ。  
 とにかく、帽子は一番目立つもの、帽子から日本の服装文化はとつて行く。諸君の職責甚だ重要である。大いに奮發せんことを望む。

祝 創刊		東京製帽會	
會長 高橋 弘	副會長 富塚 晃	東京都台東區 向柳原町二ノ一	
幹事 福島文英	同 大口貞義		
同 増井英一	同 木谷吉郎		
同 原田 巴	同 小島賢太郎		
同 宮澤政雄	同 倉田榮二		
同 竹澤大治	同 杉田正雄		
同 河村鉦眞	同 鈴木欽也		
兼會計 加藤勝美			



# 帽子の統制額

物價廳告示第八八二號

物價統制令第四條の規定により帽子の販賣價格の統制額を次のように指定し昭和二十二年九月二十八日物價廳告示第七二九(帽子の統制額の指定の件)はこれを廢止する  
昭和二十三年九月十五日

物價廳長官

栗 栖 赴 夫

## 一、フェルト帽體

### (一)算定式

- 1、生産原價  
生産原價 = (原毛所要量 × 單價) + (帽體一個の化粧費又わ原毛処理費) + 渡損 + 工費
- 2、生産者統制額  
生産者統制額 = 生産原價 × 1.13 (但し平均帽體1.10)
- 3、卸賣業者統制額  
卸賣業者統制額 = 生産者統制額 × 1.07 (但し平均帽體1.05)
- 二、大人フェルト帽子  
(一)算定式  
1、生産原價 = (帽體一個の卸賣統制額) + (裏地所要量 × 單價) + 渡損 + 附屬品代 + 工費  
2、生産者統制額  
生産者統制額 = 生産原價 × 1.13  
3、卸賣業者統制額  
卸賣業者統制額 = 生産者統制額 × 1.07 (但し平均帽體1.05)
- 三、四、布帛製帽子及婦人、子供帽子  
(一)算定式  
1、生産原價  
生産原價 = (表生地所要量又わ帽體一個の卸賣統制額 × 單價) + (裏生地所要量 × 單價) + 渡損 + 附屬品代 + 工費  
2、生産者統制額  
生産者統制額 = 生産原價 × 1.13 (但し平均帽體1.10)
- 3、卸賣業者統制額  
卸賣業者統制額 = 生産者統制額 × 1.07 (但し平均帽體1.05)
- 4、小賣業者統制額  
小賣業者統制額 = 卸賣業者統制額 × 1.25 (但し學童帽1.20)
- 五、使用材料(帽體原料又わ主材料)の單價、卸賣業者販賣價格の取引高税を含めた統制額に依るものとする。
- 六、生産者販賣價格の統制額、生産者の庭先渡し價格であつて包装費を含

み、荷具運賃を含まないものとする。

七、卸賣業者販賣價格の統制額、荷具運賃を含み買主の店先渡し價格とする。

八、小賣業者販賣價格の統制額、賣主の店先渡し價格とする。

九、この表の統制額、都道府縣價格査定委員會の査定を受けて、査定證紙を貼付したもの、價格を定めて、同委員會の査定を受け付けないもの及び査定證紙を貼付しないものの價格、この表の統制額の九割下げとする。

一〇、この告示によつて算出た價格に該當するものであつても、物價廳長官の定める査定基準に従ひ都道府縣價格査定委員會が、この表の統制額の範圍内で價格を査定した場合、この表の價格によることと算出した額、拾銭單位に止め拾銭の端數これを切捨てること。

一一、この表の統制額、これに物品税を加算することとができる。

一二、この表に記載のないもの、價格は品質規格の最も近似したもの、安い價格と同額とする。

註取引高税は證紙に加算して有りませぬ製造一分、卸二分、小賣三分加算出來ます。

# 帽子附屬品製造卸

東京都台東區淺草水島町二ノ一九番地

## 稻垣武夫商店

祝 創 刊

# 富塚帽子株式會社

社長 富塚 晃

東京都台東區淺草向柳原町二ノ一  
電話 淺草 (84) 4 3 4 3

# 文化國家とは

東京帽子 井口軍次郎

「帽子は無くても良い物である」と言う言葉の時々耳にする。戦争中は戦闘帽とゲートルは最必需品であつた。所が戦後は、食う事に追われ通しで服装など考える暇が無い。車中で人の足を踏んだり、他人の物を失敬する位は、悪い事の中に入らない様な世の中になつた。奇麗好きで禮儀正しいと言われた日本人の誇りも、敗戦と共に去つてしまつた。国旗さえも忘れかけて居るといふ情ない國情であつたが、さりとて國が無くなつてしまふ譯ではない。國民の頭の中には、平和國家建設という希求が何處かで烈しく燃え熾つて居る。

何を以て文化という。嘗ての世界の代表的文化都市といわれたパリでは、外觀の美しい市街地に調和の取れた服装の人々が住み、そこには高い道徳と知識とそして藝術とが

# 帽子研究室

本講座は、帽子製造業者、卸賣業者、小賣業者、需要者、と帽子の生産から需要迄を通じて、帽子に関する一切の需要供給を研究し、帽子に関する認識を深め、知識の向上を計り、文明諸國に劣らざるよう研究を進める事を目的として開講する。各方面より帽子に関する希望、要求、批判、價格、形容、史實、逸話、加工等何でも参考となるべき記事の御投稿を歓迎いたします。

選擇は編集部にお任せ下さい。

宛名 ニューハット社帽子研究室

## 實上増進 (1)

○人絹リボンの織をなおすには指先に水をひたし、織の部分に擦り、あとを平手で押えます

○パナマ帽の汚れをとるにはなるだけ柔い消ゴムにて軽く擦ります

○中折帽の整理方法は紙の一寸半の蜂の巣を使用すると、型崩れとリボンの織を防ぎます。この蜂の巣は俗稱蠟腹、菊水と申します。目下購入難ですが御取引先に依頼されたら如何でしょう

○登山帽の整理方法は古ボール紙を應用いたします。先ず台には圓推型、次ぎから上へは巾一吋位の適當な輪を作りヘダテといたします

○一石五鳥  
人が毎朝顔を洗ひ如く帽子の整理を勵行いたしますと、一、いつも活きる二、整頓される三、暗記する四、仕入に無駄がなく五、御客様に満足と與える  
右、即時實行を御勧めいたします

# 帽界川柳

青桐坊

夕立ちにバナマ預けて傘を借り  
マー可愛い坊ちやんですねと帽子ほめ  
眞ッ先に帽子買ふなり母心  
遠足に帽子の目立つ一年生  
今日からは坊や自慢の學童帽

# ニューハットの御選擇は

是非定評ある....

## 材越商事有限會社へ

東京都中央区日本橋馬喰町4の9  
電話 茅場町 (66) 7186番





この秋には、合衆國の一番の人氣者がチロル帽子を巧みに被りこなして、何千という劇場のスクリーンに現われて、數百萬の人にお目もじする筈だ。ピンクは、ニューヨークのラヂオ・シナイ・ミュージック・ホールで先月封切された、パラマウントの新しい天然色映畫「皇帝圓舞曲」の各場面で、チロル帽は違つた風に被ると、如何にスマートに見えるかということを示す。この映畫は、今年中各映畫館を廻る筈だ。

多くの店は、このチロル帽を、この秋に對して注文して居る。今や地方の劇場と連絡を取つて、何時ピンク・グロスピイの映畫が近所に来るかを知らなくてはならぬ。劇場の所有者から、ピンクが帽子を被つて居る場面の8×10の大きさの寫眞を提

「アメリカ便利」 編集部

「ピンク・グロスピイは、チロル帽の販賣に「役買」だらう。彼の最近の映畫は、非常に流行した型を復活さす點火點となるだらう。

供して貰うことが出来る。ウインド用に引伸した寫眞はいくらもかゝらぬ。劇場から出て来る少女達は、ピンクに似た少年が居たらと溜息をつくだらう。而して又、その帽子がピンクを一層すばらしく見せて居たことも何時までも記憶するだらう。少女達がウインドをのぞく、其所に映畫で見つたチロル帽と、それによく似たつたスポーツ服がある。その結果、チロル帽を被る者や買者が出て来る。長くはやる流行なんて、そんなきつかけから始まるものだ。  
(一九四八年ハットライフ七月號より)

秋冬、各種取揃  
御上京の節は御立寄を願います

帽子問屋 株式 万 卯 商店  
東京都中央区日本橋横山町六ノ七

各種帽子製造卸  
家泉帽子株式会社  
台東區淺草向柳原一ノ二  
電話(84)五八四六

國民製帽株式会社  
東京都台東區淺草新福井町三  
電話淺草(84)一〇三三九

各種帽子附屬  
レザークロス  
中川庄商店 東京店  
台東區淺草鳥越一ノ八 電話淺草(84)2032  
本店=大阪 支店=名古屋



帽子袋と包装紙  
各種紙函・美術印刷  
(出來合品在庫豊富)  
株式會社  
双葉印刷紙業社  
東京都千代田區神田司町二の九

大藏省稅務局檢定  
取引高稅台帳  
B5判二百頁上製  
極上質紙使用  
(定價送料共)  
(四百三十圓)  
着金順ニ書留小包デ直送ス  
千代田區神田司町二ノ九  
双葉印刷紙業社

帽子紙器一般  
高助紙器  
東京都台東區淺草向柳原町一ノ一  
電話淺草五八〇一番

学生帽・スキ帽  
各種帽子製造卸  
大山製帽所  
東京都台東區淺草向柳原町一ノ五  
電話淺草(84)1548・7815

帽子卸商  
株式會社 タイマ帽子店  
東京都台東區淺草向柳原二丁目一  
電話淺草(84)一六〇九番

祝刊  
各種帽子附屬品製造卸  
石井商店  
東京都台東區淺草向柳原町二ノ一  
電話淺草(84)3900  
省線淺草橋西口下車左エ門橋通り  
取引銀行安田銀行馬喰町支店

優秀型 帽子豊富取揃  
是非一度御立寄りの程  
問帽子 三 矢 商店  
東京都台東區淺草左衛門町一  
省線淺草橋西口下車

各種帽子問屋  
平山商店  
東京都台東區淺草向柳原町一ノ四

各種帽子卸商  
高野要商店  
東京都台東區淺草鳥越町二  
電話淺草(84)五九四一

色と型新しいに常  
帽子問屋  
三共田中商店  
東京都台東區淺草鳥越2-9  
出張所 仙台市土樋 96

石原房吉商店  
本社 東京都中野区野方12-1165 電話(38)3343  
支店 東京都中央区日本橋横山14 電話(66)7181  
帽子店

學帽附屬製造販賣  
石原房吉商店  
東京都台東區淺草新福井町四番地

河村 只今から座談會を開きたいと思ひます。どうぞ村越さんから。

村越 本日は、ニューハットの發刊に對しまして、小賣業者の立場から座談的にいろいろお伺いして會を進めたいと考えて居ります。本日は雨天のところをわざわざ御出席下さいまして、まことに有難う御座います。司會者は河村・友田。

『ニューハット』主催  
**賣會 小談座 帽子商**  
(1)

午後四時  
於 柳橋 西川屋

- 出席者  
辻屋帽子店 小山 銚治氏  
トヤ帽子店 八橋 康平氏  
川島帽子店 川島 勇吉氏  
大徳帽子店 米田 一雄氏  
クラウン帽子店 竹内 棟氏
- 主催者側  
村越福三郎氏  
河村 銚 眞氏  
友田正三郎氏

になるのが上野のクラウンさん、その次が製造業の友田さん、次が同じく製造の河村さん、次が村越です。これで紹介を終りますが御腹藏のない意見をお願いいたします。

**終戦前後の苦心**

河村 唯今村越さんからお話がありましたように、ニューハットの爲に座談會をい

いに珍談、奇談、苦心談を伺える事と存じますが、先づこんな事から伺い度いと存じます。

終戦後も三年になりませんが、私も實際いろいろと苦心したことがありますので、終戦後の苦心談というようなことから伺いしたいと思ひます。

竹内 苦心談ということになると、大徳さんや辻屋さんなど焼残つたんで

米田 私はそうはいきれないと思ふな(皆な笑う)私は頬被りして云えないが皆さんに知れない苦心を

東京都日本橋區馬喰町四ノ二  
**萬久帽子株式会社**

している。闇賣はしてない、が店舗は構えているから樂をしてる。寧ろ金融面でお返し。

竹内 それは役をしていたからでしょう。

米田 終戦後という題があるものでこんなことを云うのはどうかと思ひますが、私は店をしまわぬという意見でつぶされるなら一緒に死ぬというつもりで、一年間、鳴かず飛ばずをやりまし

た。私の意志とか何とかでなく、自分のたてた方向が今日を狙つていたので、あのとき無駄をしたことが自然々々に戻つてきたんです。皆さんがいつたように、焼けなかつたからこれが戻つてきたんです。

村越 これは米田さんのいわれるように、終戦前後を區切るよりも一緒に考えた方がいいでしような。いろいろと見解の相違もあろうが。

小山 御苦勞をなさつたというところからは、八橋さんに御意見があるうと思ひます

八橋 實は私、轉廢業ということで田舎へ引込んだんですが、終戦になつて東京に來てあらゆる方面の方を訪問して、一體出て來たものかどうでしようかと、山口善八さんや先輩、有力者を訪うた

(此時、川島氏出席。河村氏よりニューハット號の創刊の爲に座談會をひらいた旨説明。村越氏より専門家の御意見をお聞きしたい。いま米田氏の御意見を承つて終つたところだと、紹介)結果、六つの條件を擧げて田舎にいる事にいたしました。

各種  
**帽子附屬品製造販賣**

名社 佐久間商店營業所

東京都台東區淺草向柳原町一ノ三八  
電話 淺草(84)二六六七番  
取引銀行 安田銀行 七支店  
振替口座 東京一〇一九六三番

**今朝の秋**

晋流居穂波  
心今鏡放れぬ今朝の秋  
灯を断ちし枕に虫の聲通う  
疲れ知らぬ子に今日の蟬鳴きだしぬ  
月上がる氣配絲瓜の闇動く  
初潮に一帆の白高くしぬ  
釣り暮れて蟲一と筋の徑戻る

た。(笑聲)

そのうち、田舎で食生活に困つてくるので昭和二十一年八月に決心して、東京で職を求めべく、市川の親族に厄介になりました。毎日辨當をもつて通いました。ところが、無一物で仲々思ふ様に参りません。しかしながら三案を考え、息子が學校へ行つていたのでアミノ酸醬油を造らせ、二十年勤務の番頭は闇ブローカーをやらせる、私は露店をやろうと決心しました。そして毎日總武線を通つて

十六日、幸運なことにぶつ

河村 終戦後の御苦心の中で、仕入の苦心はどうですか。

八橋 私のは變つていたんですが、あの當時東京には中

折がなかつた。そこを、大阪の岡田君が昔の關係があつて、心配するな百打や二百打は送つてやるよ、金は賣つてしまつてからでよいと涙の出るような支援を得ました。中折のない時に賣り出したことも一つの強味だらうと思ふんです。

河村 大徳さんあたりは東京のお客層のいいところだし、帽子もいいのおそろえて見ることについて何か御苦心は

米田 そう商品的にいわれると困るんですがお客はいま變動的にあつて、皆さんも御承知のようにボスののが多くなつています。

轉換期なので變つてしまつて、昔の人は買えないし皆新しいお客ばかりなんです。又、皆がいい品を揃えたのに私は逆、おばかりを考へていたので無理です。元氣で無理に賣つたことになりなす。八橋さんのところと隣合つていたら逆になりなす。これが世相の本當で、いいものおそろえるのは闇を考へるからです。

小山 震災前は舶來物ばかりやつていて良心的に良いものをうつていたんですが、第一次の企業整備で事務所

に貸しました。一昨年から、やらねばならんと考へて、事務所の半分貸していたのをつかうことにした。その前、青森の方からスルメなどを仕入れていました。が、秋田の方へ出かけるのでバートなど公定で帽子を賣つていました。よくて三十一圓、普通のものも二十圓、帝國帽子など二十圓、五十圓などがあつて、これを買つてがえりよく賣りました。二月中にまた買いにやつたがその時は殆どなかつたようです。横須賀あたりも買い漁つて揃え、あとはひどいものを賣つていて、格好ばかりつけていました。

竹内 いつ頃からおやりになつたんですか。

小山 實際に改造したのはその後です。

河村 クラウンさん、どうでしょう店をお出しになつて

親切叮嚀  
**中村帽子木型店**

台東區淺草向柳原町二ノ一

技術優秀  
**鳥海帽子木型製作所**  
台東區淺草鳥越二ノ二

各種帽子卸  
合資會社  
**下口商店**  
東京都台東區淺草橋三ノ七  
電話

商品を揃えるのに何ヶ月位かかりましたか。  
竹内 店を開く迄に骨を折りました。店が問題で建てて呉れない。建つて貸すというので半年かかりますので、そのとき新宿にしようか上野をやるかと迷い、上野が場所がよいからこちらにしました。一回、問屋を廻つたんですが、終戦後の二十二年六月二十三日に歸つてきました。

### 仕入れの困難性

河村 遠いところでやつておられると大変でしょう。地方の小賣屋さんは苦心したろうと思えます。終戦後の苦勞も大変だったでしょうが、販賣は永久に苦心しなければならぬところでしょう。何か参考になることが御座いますか、販賣増加の苦心談を一つ。

八橋 以前も今後も。成功も失敗談も、それと併せて仕入に對する苦心談をぜひお願いします。

小山 川島さんどうか、獨特の帽子を仕入れるというところをなさつて、東京に二、三人しかない機敏なところを見せられたんですから。

川島 私は普通のものを賣つているのが抑々あやまりだと思ふ。息子は工科を出たのがシベリヤから歸りましたので、帽子が分らぬことではないだろうと手傳わせました。當時仕入れたもので大したことはない。トラヤ、大徳さんの品物とちがひまして鐔を擴げることが

竹内 然し昨年の夏に比べるとお客は選定するようになりませんでした。

河村 中折の鐔の廣いものは、本職の我々も今年の冬からはじめらるんですが、ストツクしているものの中には昨年の鐔のものがまだあります。大阪でも最近廣いものが多いようです。

八橋 二時半でしよう。

河村 帽子の研究ということについては、製造者の黒屋というところですか。

友田 私は考えるんですが、帽子の流行は需要者そのものが作るんで、採り入れるのが小賣屋さんやないでしようか。小賣屋さんが新しいものが賣れなかつたといいますが、大量生産にひきずられて徐々に變つてい

百貨店向高級デザインを御覽下さい  
婦人子供及各種帽子製造卸

## 水野匡平商店

東京都台東區淺草橋一ノ一  
省線淺草橋ヨリ東南半丁  
電話淺草(84)六三二七番

優秀な防寒帽子  
各種富子帽  
取り揃へます

株式會社 前田商店  
営業所 東京都台東區淺草橋一ノ七  
出張所 旭川市宮下通九丁目  
(下旭二二六二)

せんが、小賣屋さんにいわれないで製造家作り出していくのが、これが誇りだつたんです。米國の製造するものは小賣屋さんによつて、最後のものを少し買つて歸える。それが、翌年はサンプルになつて出るんです。  
(以下次號)

良心的な品質  
新時代のデザイン  
公正なる價格  
建設的なサービス

## 東洋帽子株式會社

東京都台東區淺草向柳原二ノ一  
電話淺草(84)二七〇六番

各種帽子卸商



# 大一帽子株式會社

代表社員 高野比佐雄  
本社 東京都台東區淺草向柳原町一ノ二

出来ないものばかりです。所が、いい具合に帽體をもつて人があつて少し買わぬかというんです。それも三〇打か四〇打かあつて全部買わないかといわれたんですが、賣れぬと困ると云つた。婦人帽に加工したものがどうもよくない。あちこち廻してやつていこううちに變つたものが出来てきました。出したところが早速買われたんです。ヨタモノが入つてきて買うんです。與太が入ると良い客が來ない。そこで、地味なものを入れようやつていこううちに、縁をとつたものを持つてきたとか色々やつている間、若いのが三〇打の帽子を入れたのが特別のもので、あとは普通のものばかりです。一打のうち變つた帽子は一、二ヶ位しか賣れません。

### 帽子の流行性

小山 淺草は變つたのが出ていますが、ヨタ公に賣れませんか。

八橋 ほしいのですが、澁谷の川島さんに淺草のツルヤさんに、銀座の折笠さんの三軒が獨占で、あれはどこにもないんです。

竹内 あれば淺草と澁谷でな

釘造品屋附帽子  
前製初中  
助商店之初野中

東京都台東區淺草橋三ノ三九番  
電話淺草(84)5055番  
振替東京 21709番

ければ賣れませんよ。お宅でやつた帽子屋だと思いがすが(川島氏の方をむいて)持つてきましたよ。  
村越 中折はどうでしょう。八橋 製造屋が無關心すぎますよ。お客が進んでいいます。鐔の廣いものが流行る。二時半の鐔はどこにもなかつた。今年の春物にやつと賣出しました。  
小山 しかし、越竹さんのを見ると成績が悪いようですよ。  
竹内 ある程度犠牲を拂つても、若い人にむくをおいれないと店が引立ちません。目に立ちませんからね。

製造販売 秋野孝太郎商店

一般帽子用附屋  
ピン皮・バンド  
庇・專門

店 東京・台東區淺草島越1-37  
工場 東京・台東區淺草小島町1-11

ISHIHICO. ベビーフード並ニ  
各種帽子製造卸

石井帽子工業株式会社  
東京都台東区浅草三筋町2-41  
電話浅草

編集部よりのお願

○ニューハットは當分無料配布  
致しますから、帽子の小賣店の  
方は極力御姓名御住所をお知  
らせ下さい。○俳句と川柳の投稿  
をお願い致します。  
○編集に對して希望、感想等の  
御投書を歓迎致します。  
○「讀者の聲」欄を精々御活用  
下さい。字數は四百字詰原稿用  
紙半枚以内。

「ニューハット」編集部  
帽子協會

東京都台東区浅草向柳原町  
二ノ一

編集後記

○西歐の民主主義の種子がミズ  
リー艦上から陸揚げされて、  
日本の土に種下ろしされてか  
ら三年になる。その種子から  
民主主義の大樹を育て上げる  
のは我々自身であつた筈であ  
るが、其の成果は果してどう  
か、依然として少數が多數を  
ひきよすがの傾向はないか、相變  
らずボスが横行している様な  
事はないか、國會はどうか、  
地方議會はどうか、我々の組  
合はどうか。

三週年の聲明でマ元帥は  
「日本は、東洋の人々の前に  
民主主義的考へ方の知性を現  
實に示している」と大いに我  
々を力づけてくれた。大いに我  
果して安心してよいものか、  
どうか。毎日の新聞紙上に身  
近かな我々の業界に、時に肩  
をひそめる様な事が起きては  
いないだろうか。  
○指導者と指導的責任。之は難  
かしい事で、特に全國何々協  
議會とか、我々の組合とかで  
は痛切に感ずる事で、民主主

太陽印帽子卸

棚橋本店

代表 棚橋喜三郎  
台東区浅草  
向柳原町一ノ二

義的な指導者と指導的責任を  
要するのには敢えて編集部は  
かりではあるまい。  
○岸氏の提唱に依り、帽子文化  
會が生れ、ニューハットが誕  
生した事は誠に慶祝に堪えな  
い。之に満場一致で賛成され  
た東部帽子商工協會員諸公  
の勇氣と、之が運行に關して  
非常に超民主的に運ばれた事  
に對して絶大な感謝と敬愛を  
惜しまない。  
「素人ばかりで何が出来る」と  
一部に小兒病的批評をする  
人もあつたが、曲りなりにも  
創刊號が誕生した。正直な所  
素人ばかりだから、苦勞の代  
りに出來榮えはしないが、み  
んな張り切つて行から號を  
送るに從い充實して行く心算  
でいる。特に讀者の御聲援を  
お願いする次第である。  
○諸大家から寄稿と御聲援を頂  
いた事を有難く御禮申し上げ  
る。ニューハット關係者及編  
集部員として御苦勞下さつた  
岸、村越、八橋、米田、門脇  
丸山、友田、尾崎、事務局の  
政岡、山科、岡田の諸氏に、  
改めて深甚なる御禮を申し上げ  
ると共に、今後の御盡力を切  
望して擲筆する。

(編集部 河村)

各種帽子卸  
Ⓚ 土肥啓商店  
台東区浅草小島町一ノ四  
電話(84)五六九八番呼

見どろみ  
流行の源泉!!  
台東製帽  
東京部台東区浅草小島町二ノ八 電(浅草)2580

祝 創 刊  
中 村 金 版 所

東京都台東区西町一九番地  
電話下谷(83)0098・4744番

ピン革各種製造販賣

金版マーク印刷

帽子雜貨卸

冬物各種取揃

東京都中央区日本橋橋町十三  
株式会社 大仙商店  
電(66)七〇四〇

帽子ノ御仕入ハ

製造販賣ノ

双葉商店

東京都台東区浅草島越二ノ二  
電話浅草(84)六六〇番  
(左衛門橋通 消防署隣)

帽子の御仕入なら

共和産業へ

御相談願ひます

帽子問屋

共和産業株式会社

中央区日本橋馬喰町四ノ五  
電 茅場町(66)四六五七番

NISHIKAWA  
愈々選擇時代に入る  
各種高級品在庫豊富  
各種帽子製造卸業  
東京都台東区下谷二長町一九二  
西川商會 電(84)4256  
本社 株式会社

営業品目

帽子木型 帽子金型  
帽子機械 帽子附屬  
洗帽藥品 帽子用器具  
帽子伸張器  
帽子サイズ計器 發賣元

福岡伊太郎商店

東京都台東区浅草向柳原町一ノ二六  
電話浅草(84)七三七四番  
振替口座 東京一七九二一五番  
東京都台東区島越一ノ一五  
東京都台東区浅草向柳原町二ノ一

秋冬各種優秀帽子

帽子ナイモノハナイ

各種帽子雜貨卸

橋本屋二村商店

東京都中央区日本橋横山町四番地  
電話茅場町(66)七四四四  
六一二七

# 祝 創 刊

## 東京洋品衣料小賣商業組合

東京都中央区新川町一丁目四番地

理事長 長戸義輝  
 專務理事 岩岡虎四郎  
 常務理事 竹内芳藏  
 同 桑山正雄  
 同 塚本定幸  
 同 竹田理三郎  
 同 米田一雄  
 同 中根一二三  
 同 石川万介

## 東部帽子卸商業組合

東京都台東區淺草向柳原町二丁目一

理事長 中井克巳 高野比佐雄  
 副理事長 村越福三郎 三井田弘平  
 常任理事 平井次郎 下口仁太郎  
 同 鈴木保太郎 土肥啓一郎  
 同 棚橋喜三郎 監 事 池田順作  
 同 渡邊政之助 同 石黒市松  
 理事 白田敏

## 東部日本帽子工業協同組合

東京都台東區淺草向柳原町二丁目一番地

理事長 高橋弘  
 副理事長 富塚晃  
 專務理事 中溝三郎  
 理事 福島文英  
 同 倉田英二  
 同 杉田正雄  
 同 大口貞義  
 同 井口軍次郎  
 同 増井英一  
 同 岸房太郎  
 同 河村鉦眞  
 同 木谷吉郎  
 同 宮澤政雄  
 同 加藤勝美  
 同 泉名増造  
 同 伊東信次郎  
 同 中村平八郎  
 同 桐敷長太郎  
 同 片岡勝藏

## 東京帽子附屬品工業協同組合

東京都台東區淺草向柳原町二ノ一

電話淺草(84) 一八〇四番 三六九番 三〇七番

## 東京帽子更生工業協同組合

東京都台東區淺草向柳原町  
一ノ六  
電話淺草(84) 七三四番

## 東京帽子木型同業組合

東京都台東區淺草向柳原町  
一ノ六  
電話淺草(84) 七三四番